

教育DX推進プラン2025



教育DX推進プラン2025
本文はこちらの二次元コードからご覧ください。

このプランは、子どもたちがデジタル技術を活用して、多様な可能性を切り拓いていくことを目指し、大分県長期教育計画の策定に合わせて、今後3年間で、教育DXを推進していく具体的な方針と取組みの方向性を示したものです。

プラン2025の目的

「変化の激しい社会において、デジタル技術を適切かつ主体的に活用し、多様な可能性を切り拓く子どもたちの育成」

教育DX

『リアル×デジタル』

対面授業や体験活動などの「リアル」な体験と、1人1台端末やAIなどの「デジタル」の活用をバランスよく組み合わせる



基本方針1 子どもたちの情報活用能力の向上

子どもたちがICTやAI等の新たな情報技術を適切かつ効果的に活用し、データに基づいて問題を発見・解決したり自分の考えを形成したりするために必要な情報活用能力の向上を推進します。

(1)ICTを活用した多様な方法により情報活用能力の育成

<取組の方向性>

- GIGAスクール構想の着実な実現に向け、授業や家庭、地域で1人1台端末等のICT活用を推進
- 情報発信による他者への影響、人権・知的財産権など、情報モラル教育やデジタル・シティズンシップ教育等の普及 等



(2)先端技術を活用した新たな教育の推進

<取組の方向性>

- 日常の教育活動において、ビッグデータ、AIや生成AI等といった先端技術の教育活用の推進
- どの地域においても質の高い教育が提供できるよう遠隔教育の推進 等



基本方針2 教員のICT活用指導力の向上

教員が「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を目指すとともに、AI等の新たな情報技術やデータの利活用に対応できるよう、教員のICT活用指導力の向上を図ります。

<取組の方向性>

- 公立学校教員育成指標に基づく教員研修の充実
- 校務や授業における生成AIの活用等、新たな時代の流れに即した内容の各種研修等の充実 等



基本方針3 教育の情報基盤の整備

AI等やデータ利活用等のため、ICT機器やネットワーク等の環境整備を着実に進めます。

<取組の方向性>

- 大分県教育ネットワークのより安定的で利便性が高まる運用に向け、ゼロトラストなどの環境を構築
- 不登校児童生徒等の学力保障や進路実現に向けたICTの活用推進 等



基本方針4 教育の情報化に向けた体制整備

「大分県教育情報化推進本部」を中心として、全ての学校において、学校CIOや情報化推進リーダーを核とし、外部人材も活用したチームによる教育DXを推進します。

(1)教育情報化の組織的な推進

<取組の方向性>

- 学校組織のDXを推進するため、ICT教育サポーターによる充実した支援
- 学校の情報セキュリティ対策の徹底 等



(2)県民の理解と関心の推進

<取組の方向性>

- Webページや教育庁チャンネル、SNS等の情報発信により、本県教育に対する県民の理解促進
- 学校HPを活用し、著作権に配慮した魅力ある学校紹介等の推進 等

